

## 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部ロゴマーク表現規定書

### 【はじめに】

本書は東京大学大学院総合文化研究科・教養学部（以下、研究科）ロゴマークの一貫性を保って、効果的に使用するための規定をまとめたものです。ロゴマークの使用にあたっては本規定に従って配置し、使用申請・使用報告を行ってください。

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/faculty/koho/logo/>

\*営利目的での使用については、事前に使用申請を行い、許可を得たうえで進めてください。審査には時間がかかる場合がありますので、日程に余裕をもって申請してください。

### 【本規定書の構成】

本書には、ロゴマークを表示する媒体やスペースの状態に応じて最適な表示が出来る様、様々なバリエーションが用意されています。使用条件に応じて適切なタイプのロゴマークを選択してください。尚、バリエーションは本書にある中から選定するものとし、独自の判断による改変や変形を禁止します。

### 【基本規定】

研究科ロゴマークはグラフィック（図柄）とタイポグラフィ（文字）の組み合わせで構成されています。枠で囲まれた各ロゴマークは一体のものとして扱い、分離や変形等の改変は禁止されています。

### 【カラー規定】

研究科ロゴマークはフルカラーです。フルカラーでの表示を基本として、カラーが使えない状況では、モノクロ使用します。

ロゴマークデータは印刷媒体向けの CMYK 版と電子媒体向けの RGB 版の 2 種類用意されています。使用媒体や条件に応じて適切なタイプのロゴマークを選択してください。

### 【余白規定】

各ロゴマークにはそれぞれ必要最小限の余白を設けてあります。囲み枠は余白を含んだ最小エリアを示しており、これをトリミングしたり、枠内に他の要素を入れたりすることは禁止されています。

\*枠線は説明上、余白エリアを可視化したものです。実際のロゴマークには枠線はありません。

### 【最小サイズ規定】

ロゴマークを縮小して使用する際には、最小サイズ規定に従ってください。規定以下のサイズで使用すると細部がつぶれて可読性やイメージを損なう可能性があります。

## ■基本型

グラフィックとタイポグラフィが理想的なバランスで配置された基本型ロゴマークです。

ロゴマークを表示するスペースに特に制約が無い限りこのロゴマークを使用します。

表示スペースの都合上、あるいはレイアウトデザインの意図として、横長のタイプ以外が望ましい場合は、横長のタイプ以外適宜使用してください。

※縮小の限度となる最小サイズは、(あらかじめロゴデータに設定した、必要最小限の余白を含んだ) 高さを基準に算出します。



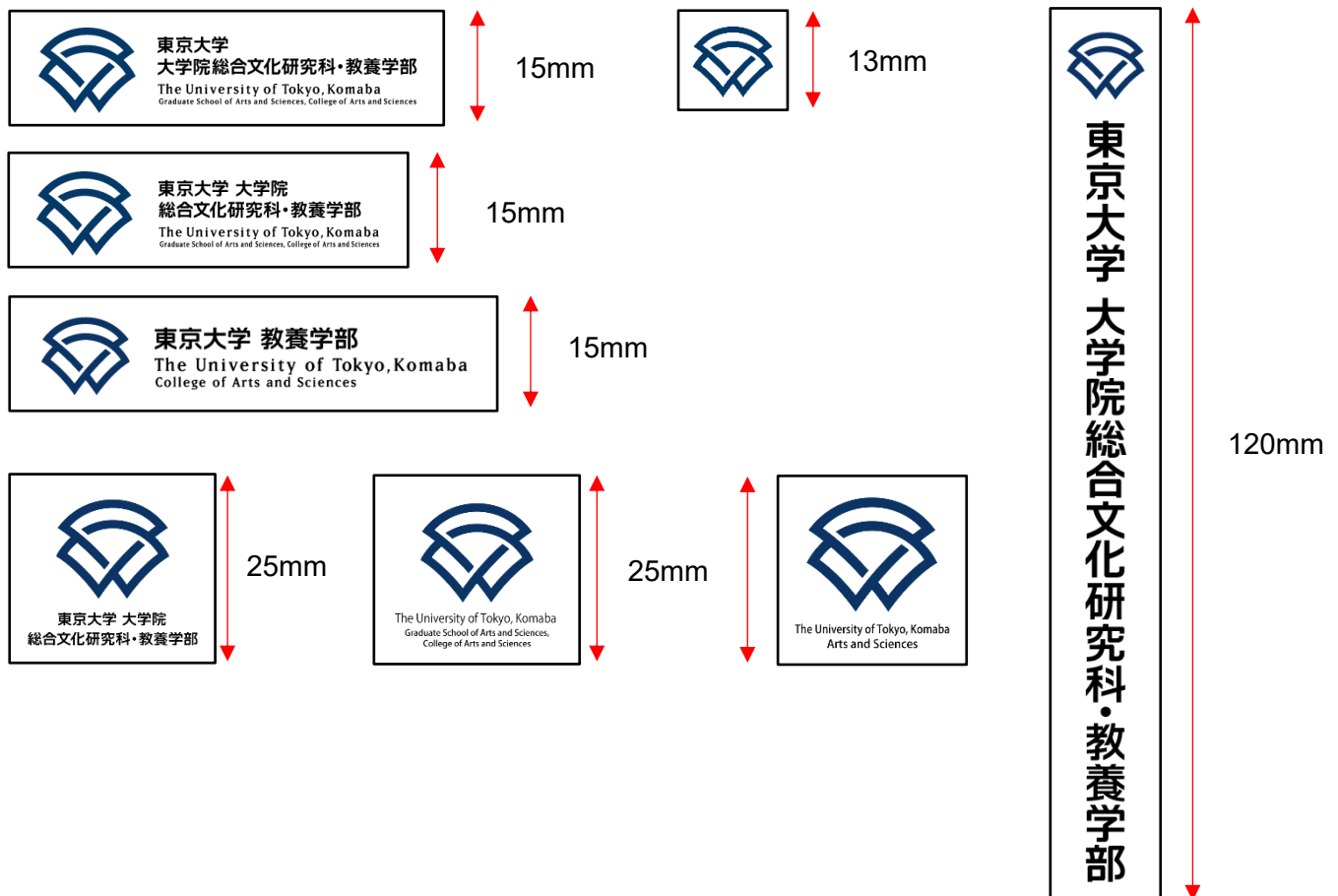
### 【印刷媒体における最小サイズ規定】

(余白を含んだ) 高さ=15mm を最小サイズとします。\*実際の画像には枠線がありません

## ■その他ロゴマーク

表示スペースの都合上、あるいはレイアウトデザインの意図として、基本型以外が望ましい場合はその他ロゴマークを使用してください。

※縮小の限度となる最小サイズは、(あらかじめデータに設定した、必要最小限の余白を含んだ) 高さを基準に算出します。



【 カラーデータ 】

フルカラー



モノクロ（反転）



RGB R14、G51、B101

R255、G255、B253

CMYK C100、M90、Y40、K10

C0、M0、Y1、K0

【 ロゴマーク使用時の注意事項 】

- 本研究科のロゴマークを、その他組織等の名称などと併せて使用することはできません。
- 改変、変形しないでください。
- 他のデザイン要素を近く（余白設定内）に表示しないでください。
- 字間を広げたり狭めたりしないでください。
- 組み合わせの比率や配置を変えないでください。
- 書体を変えないでください。
- 規定以外の色で表示しないでください。
- アウトラインを加えるなどの加工をしないでください。
- グラデーションや網掛けなど識別性を損なう表示をしないでください。
- 視認性の低い表示をしないでください。